

代表質疑（令和6年9月定例議会）

（令和6年9月30日）

7番 武田恵子議員

1 認第1号令和5年度酒田市一般会計歳入歳出決算の認定について

(1) 財政の見通しについて

- ① 財政硬直化から脱却するための具体策はあるのか
- ② 市債発行額を抑制する取り組みの堅持について

(2) 財源確保について

- ① 未利用財産について
- ② 新たな財源の創出について

(3) 災害時対応に備えるために

- ① 備蓄品のあり方について
- ② 予備費について

20番 田中 齊 議員

1 認第1号令和5年度酒田市一般会計歳入歳出決算の認定について

- (1) 財政指標を踏まえた決算評価と財政運営
- (2) 総合計画後期計画目標から見た事業評価と成果検証
 - ① 日本一女性が働きやすいまちの実現
 - ② 若者の地元定着 県内就職率67.9%
 - ③ 森林環境の保全
 - ④ 水産資源の確保とブランド化
 - ⑤ 稼ぐ観光地域づくり
 - ⑥ 総合的な防災体制・態勢の強化

24番 進藤 晃 議員

1 認第1号令和5年度酒田市一般会計歳入歳出決算の認定について

- (1) 決算における評価分析
- (2) 中期財政計画及び「プロジェクト30-30」との比較評価
- (3) 財政調整基金残高の適正額
- (4) 財源確保の取り組み

2 議第79号令和6年度酒田市一般会計補正予算（第7号）について

- (1) 大雨災害公費解体事業及び大雨災害被災家屋撤去支援事業における経緯と対応

9番 齋藤美昭議員

- 1 認第1号令和5年度酒田市一般会計歳入歳出決算の認定について
 - (1) 令和5年度酒田市一般会計歳入歳出決算の総合的な評価について
 - ① 市長施政方針に対する評価
 - ② 酒田市中期財政計画に対する評価
 - ③ 市長所信表明に対する評価
 - (2) 未来を担う人材が豊富な酒田について
 - ① スクール・コミュニティ構想の推進の取り組み
 - (3) 地域経済が活性化し、「働きたい」がかなう酒田について
 - ① 障がい者雇用の推進の取り組み

2番 市 村 浩 一 議員

1 令和5年度における人口減少対策について

(1) 日本一女性が働きやすいまちの実現について

- ① 日本一女性が働きやすいまちの実現に向けた施策と成果、課題は何か
- ② サンロクIT女子プロジェクトの現状と課題は何か
- ③ 何故、地元に戻ってこないのか、若者の本音を把握しているのか

(2) 酒田移住交流促進事業について

- ① 移住者のニーズや課題の把握と対応について
- ② 移住について本市に寄せられている相談、移住においてどのような物件、環境などが求められているのか。また、移住定住にあたっての課題は何か。
- ③ 移住定住のニーズや課題を踏まえた今後の施策は

18番 齋藤 周 議員

- 1 認第1号令和5年度酒田市一般会計歳入歳出決算の認定について
 - (1) 地方財政法第7条第1項の規定に基づいて、財政調整基金を積立てるべきだったのではないか
 - (2) 市民税、普通地方交付税は今後も地方財政計画よりも堅く見積もるのか
 - (3) プロジェクト30-30は達成されたのではないか
- 2 議第79号令和6年度酒田市一般会計補正予算（第7号）について
 - (1) 公立大学法人設立準備委員会（仮称）負担事業について
 - ① 改めて問う。公立化に移行するとなぜ学生が集まるのか
 - ② 経済波及効果割について、大学を誘致してからの経済波及効果をどう分析されているのか
 - ③ 山形県と酒田市が一定財政負担することで、双方の県・市民要望の実現に影響はないか
 - ④ 酒田市が財政負担することでプロジェクト30-30に影響はないか
 - ⑤ 事務局はどこに置くのか、人員体制はどうするのか
 - ⑥ 公立化までどんな手続きが想定されているのか
- 3 議第81号令和6年度酒田市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）について
 - (1) 積立基金の活用について
- 4 議第87号から議第104号、議第106号から議第108号及び議第110号から議第112号までの施設使用料の見直しについて
 - (1) 令和2年度の全面的な見直し後の総括は
 - (2) 市民全体で維持する方法を考えるべきではないか
 - (3) 公共施設をいかに活用してもらい、そのもとで使用料収入を増やしていくことこそ考えるべきではないか
 - (4) 見直しの理由に水道光熱費等物価の値上がりとあるが、物価等が下がったら使用料も下げるのか